

報 告

平成29年8月10日

環 境 局

環 境 産 業 推 進 課

第三セクターの経営情報について  
(西日本ペットボトルリサイクル株式会社)

## 1 会社概況（平成29年3月末現在）

### (1) 主要な事業内容

- 再商品化の原材料となるペットボトルの引取・運搬・保管
- 再商品化製品（ペレット・フレーク）の製造・運搬・販売

### (2) 本社・工場

北九州市若松区響町一丁目62番（平成10年7月稼動）

### (3) 株式及び市出資額

- |            |                |
|------------|----------------|
| ①資本金       | 1億円            |
| ②発行済み株式の総数 | 2,000株         |
| ③当期末株主数    | 5名             |
| ④市出資額      | 500万円（出資比率 5%） |

### (4) 当期末従業員

43名（常勤役員2名を除く）

## 2 平成28年度事業報告

### (1) 全国のペットボトルリサイクルの状況

主な原料調達先である容器包装リサイクル法に基づく指定法人（（公財）日本容器包装リサイクル協会）の平成28年度全国自治体引取量は、前年並みの19万6,100トンとなり、依然として業界全体では設備の過剰による厳しい条件下での入札となった。

平成28年度上期の落札価格（有価での買取り）は、引き続き新品のPET樹脂価格の下落を反映し、上期1トン当たり2万400円、下期1トン当たり3万2,100円とそれぞれ前年同期を下回った。

### (2) 原料入荷の状況

市場動向を踏まえた再生品価格をベースに入札に臨んだ結果、平成28年度上期は1万1,500トンと計画量を確保したものの、下期は7,500トンに留まった。

そのため、指定法人ルート以外の事業系原料（自動販売機、飲食店など）の調達や独自処理自治体の入札へも参画し、年度合計で前年度比3,600トン増の2万2,500トンの原料入荷を確保した。

### (3) 生産の状況

食品トレイや制服、ネクタイなどの繊維、洗剤ボトルの原料になる「ペレット」及び卵パック、各種繊維製品などの原料になる「フレーク」を生産し、年間出荷量は前年度比1,800トン増の1万7,500トンとなった。

(4) 販売の状況

新品のPET樹脂価格に連動して再生PET樹脂の価格も変動したが、売上高は前年度より1億2,000万円増の16億9,700万円となった。

(5) 財務の状況

経常利益	3,616万円 (H27: 4,224万円の利益)
当期純利益	3,595万円 (H27: 4,203万円の利益)

(6) その他

北九州エコタウン第一号立地企業。

市が設置する環境産業推進会議に参画するほか、北九州エコタウン連絡会議において中心的役割を果たすなど、国内の資源循環や、本市の環境産業振興に寄与。

(参考) 平成29年度の状況

平成29年度(上期)落札結果

- 全国平均落札単価: 1トン当たり4万1,843円での買取り
- 同社落札量: 1万600トン

### 3 決算報告書

#### 損益計算書

平成28年4月1日～平成29年3月31日

(円)

科 目	金 額
営業損益 ①	36,357,130
営業外損益 ②	▲196,248
経常損益 ①+②=③	36,160,882
税引前当期純損益 ③	36,160,882
法人税・住民税及び事業税 ④	▲208,510
当期純損益 ③+④	35,952,372

#### 貸借対照表

平成29年3月31日現在

(円)

資 産 の 部		負債及び純資産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	443,347,567	流動負債	462,674,367
固定資産	988,657,734	固定負債	71,913,000
有形固定資産	983,803,151	負債合計	534,587,367
無形固定資産	4,174,583	資本金	100,000,000
投資等	680,000	利益剰余金	797,417,934
		純資産合計	897,417,934
合 計	1,432,005,301	合 計	1,432,005,301